

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第49週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症** (指定感染症) の報告が63例あった。前週までの届出は502例であり、届出総数は565例となった。

全数報告の感染症 (49 週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 1 例。3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：つつが虫病 13 例、レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、ウイルス性肝炎 1 例、梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	無症状病原体保有者	—
4類	レジオネラ症	都城	70歳代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、下痢、意識障害、肺炎
5類	アメーバ赤痢	宮崎市	50歳代	男	腸管アメーバ症	下痢、粘血便、しぶり腹、腹痛、大腸粘膜異常所見
	ウイルス性肝炎	宮崎市	40歳代	男	B型	全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常
	梅毒	宮崎市	30歳代	女	早期顕症梅毒 I 期	初期硬結、梅毒性パラ疹

	疾患名	報告保健所	報告数	年齢群					症状
				40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	
4類	つつが虫病	宮崎市	2例		1	1			頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹等
		都城	4例		1	1	2		
		日南	2例				2		
		小林	3例			1		2	
		高鍋	2例	1		1			

指定感染症 (49 週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	報告保健所	報告数	年齢群											症状
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	42例	1	3	4	3	4	13	4	3	2	3	2	発熱、咳、倦怠感、咽頭痛、頭痛、嗅覚・味覚障害等
	都城	4例			1	1			2					
	延岡	9例			3	4	1		1					
	日南	2例							1		1			
	小林	4例			2		1	1						
	高鍋	2例					1	1						

定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 328 人 (定点当たり 9.4) で、前週比 105% と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は R S ウイルス感染症と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、水痘及びヘルパンギーナであった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RS ウイルス感染症】

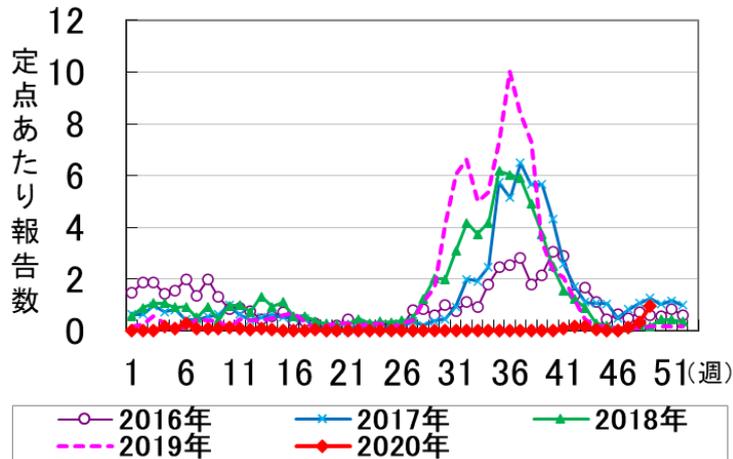
報告数は 35 人 (1.0) で、前週比 292% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (0.7) の約 1.3 倍であった。都城 (3.0)、延岡 (1.3) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 6 ヶ月～2 歳が全体の約 8 割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

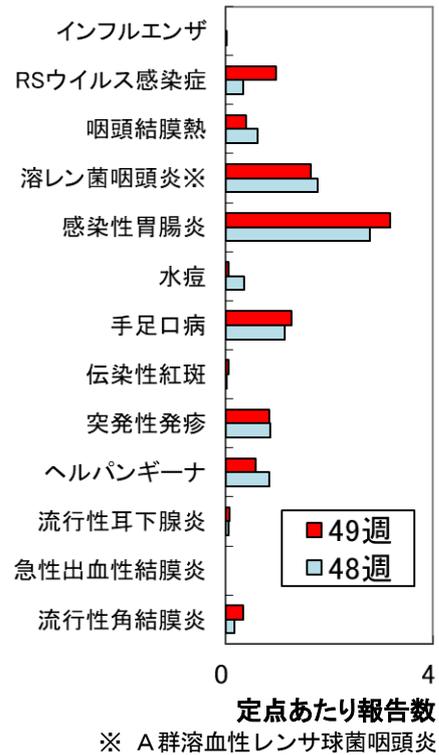
報告数は21人(0.6)で、前週比70%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(0.1)の約4.2倍であった。中央(3.0)、延岡、高鍋(1.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~2歳が全体の約7割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

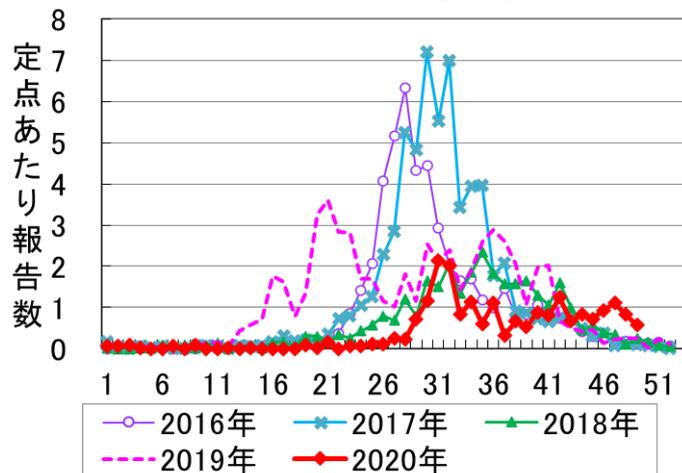
RSウイルス感染症 発生状況



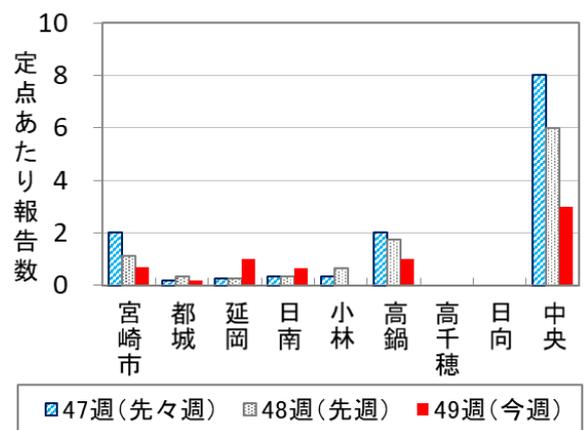
《前週との比較》



ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	水痘(1.0)
日向	なし
中央	なし

* 流行注意報レベル基準値*
・水痘(1)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和2年12月7日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Schwarzengrund (O4:d:1,7)	5～9歳	男	2020.11.6	発熱(39.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、嘔気、嘔吐)	便	2020.11.12
<i>Salmonella enterica</i> subsp. <i>enterica</i> (血清型不明)	0～4歳	女	2020.11.11	発熱(40.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、血便、腹痛)	便	2020.11.20

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
ヒトヘルペスウイルス6	0～4歳	男	2020.9.8	ヘルペス菌肉口内炎疑い、40.0℃	咽頭ぬぐい液	2020.11.24
ライノウイルス	0～4歳	男	2020.10.21	急性気管支炎、38.2℃	鼻汁	2020.11.24
ヒトヘルペスウイルス6 ライノウイルス	0～4歳	男	2020.11.2	心肺停止	咽頭ぬぐい液	2020.11.24

○乳幼児及び幼児からライノウイルスが検出された。ライノウイルスは大人の風邪の原因の一つとされており、通常であれば1～2週間で軽快するが、乳幼児や高齢者等が感染した場合は重症化することがある。

🇯🇵 全国 2020 年第 48 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 48 週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	212 例			
3類感染症	細菌性赤痢	3 例	腸管出血性大腸菌感染症	26 例	
4類感染症	E型肝炎	6 例	A型肝炎	1 例	つつが虫病 41 例
	デング熱	1 例	レジオネラ症	18 例	
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 19 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 5 例
	後天性免疫不全症候群	7 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症 24 例
	水痘（入院例）	5 例	梅毒	64 例	播種性クリプトコックス症 1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	10 例	

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 88%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 1,990 人(0.6)で前週比 78%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.7)の約 0.2 倍であった。鳥取県(2.9)、福岡県(2.0)、宮崎県(1.8)からの報告が多く、年齢群別では 4 歳から 6 歳が全体の約 3 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 6,670 人(2.1)で前週比 89%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(8.7)の約 0.2 倍であった。山形県(7.0)、福岡県(6.8)、大分県(6.3)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 3 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第49週(11月30日~12月06日)

疾病名		第48週	第49週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1										
	定点当り	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	12	35	5	18	5	2				4	1
	定点当り	0.33	0.97	0.50	3.00	1.25	0.67	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	22	14	8	2	1		1	1		1	
	定点当り	0.61	0.39	0.80	0.33	0.25	0.00	0.33	0.25	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	64	59	17	4	9	16	1	6	1	4	1
	定点当り	1.78	1.64	1.70	0.67	2.25	5.33	0.33	1.50	1.00	1.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	100	114	28	28		9	19	12	1	13	4
	定点当り	2.78	3.17	2.80	4.67	0.00	3.00	6.33	3.00	1.00	3.25	4.00
水痘	報告数	13	2					1		1		
	定点当り	0.36	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	1.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	41	46	9	18		12		4			3
	定点当り	1.14	1.28	0.90	3.00	0.00	4.00	0.00	1.00	0.00	0.00	3.00
伝染性紅斑	報告数	1	2						1		1	
	定点当り	0.03	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
突発性発しん	報告数	31	30	11	5	4	4	1	3		1	1
	定点当り	0.86	0.83	1.10	0.83	1.00	1.33	0.33	0.75	0.00	0.25	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	30	21	7	1	4	2		4			3
	定点当り	0.83	0.58	0.70	0.17	1.00	0.67	0.00	1.00	0.00	0.00	3.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	3	1		1						1
	定点当り	0.06	0.08	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	2		1	1						
	定点当り	0.17	0.33	0.00	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週~49週)

2類感染症	結核	148例(1)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	23例		
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	7例
	つつが虫病	37例(13)	日本紅斑熱	13例
	レプトスピラ症	1例	重症熱性血小板減少症候群	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	7例(1)	ウイルス性肝炎	6例(1)
	急性脳炎	4例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例
	後天性免疫不全症候群	4例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例
	水痘(入院例)	9例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6例
	破傷風	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	565例(63)	侵襲性肺炎球菌感染症	10例
			梅毒	31例(1)
			百日咳	37例
			播種性クリプトコックス症	2例
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	1例

()内は今週届出分、再掲